

今年度の取組について

- (1) 学力向上マネジメント支援事業について

総合教育会議

令和3年6月2日

学力向上マネジメント支援事業を
活用した学力向上の取組

学校教育課

小中一貫教育・3つの柱

学力向上
プラン

幼保小
連携事業

中学校区の
交流活動

県委託事業

「学力向上マネジメント支援事業」

実施期間	R 1 から R 3 年度まで（3年間）
指定地区	塩竈・白石・大崎・石巻・気仙沼
対象教科	算数（小学校）・数学（中学校）
委託費	1市あたり 500 万円を限度（単年度）

2 学力向上PDCAサイクル

調査

全国学力
・学習状況調査

標準学力調査

ひらがな・すうじ
音読調査

学級満足度調査
(Q-U調査)

目標指標

全国学力・学習状況調査

(小学6年・中学3年：県平均を上回る)

		R1年度				
		全国	県	市	全国差	県差
小学校	国語	63.8	62	67	3.2	5
	算数	66.6	65	67	0.4	2
中学校	国語	72.8	74	71	▲1.8	▲3
	算数	59.8	58	56	▲3.8	▲2

2 学力向上PDCAサイクル

調査

全国学力
・学習状況調査

標準学力調査

ひらがな・すうじ
音読調査

学級満足度調査
(Q-U調査)

目標指標

標準学力調査

(小学生・中学生：目標値を上回る)

R2年度

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
目標値	79.1	72.4	67.2	62.7	63.2	66.4	59.1	58.8	55.3
市	81.9	63.6	64.9	60.6	56.6	65.7	50.5	50.0	51.1
比較	2.8	▲8.8	▲2.3	▲2.1	▲6.6	▲0.7	▲8.7	▲8.8	▲4.2

2 学力向上PDCAサイクル

調査

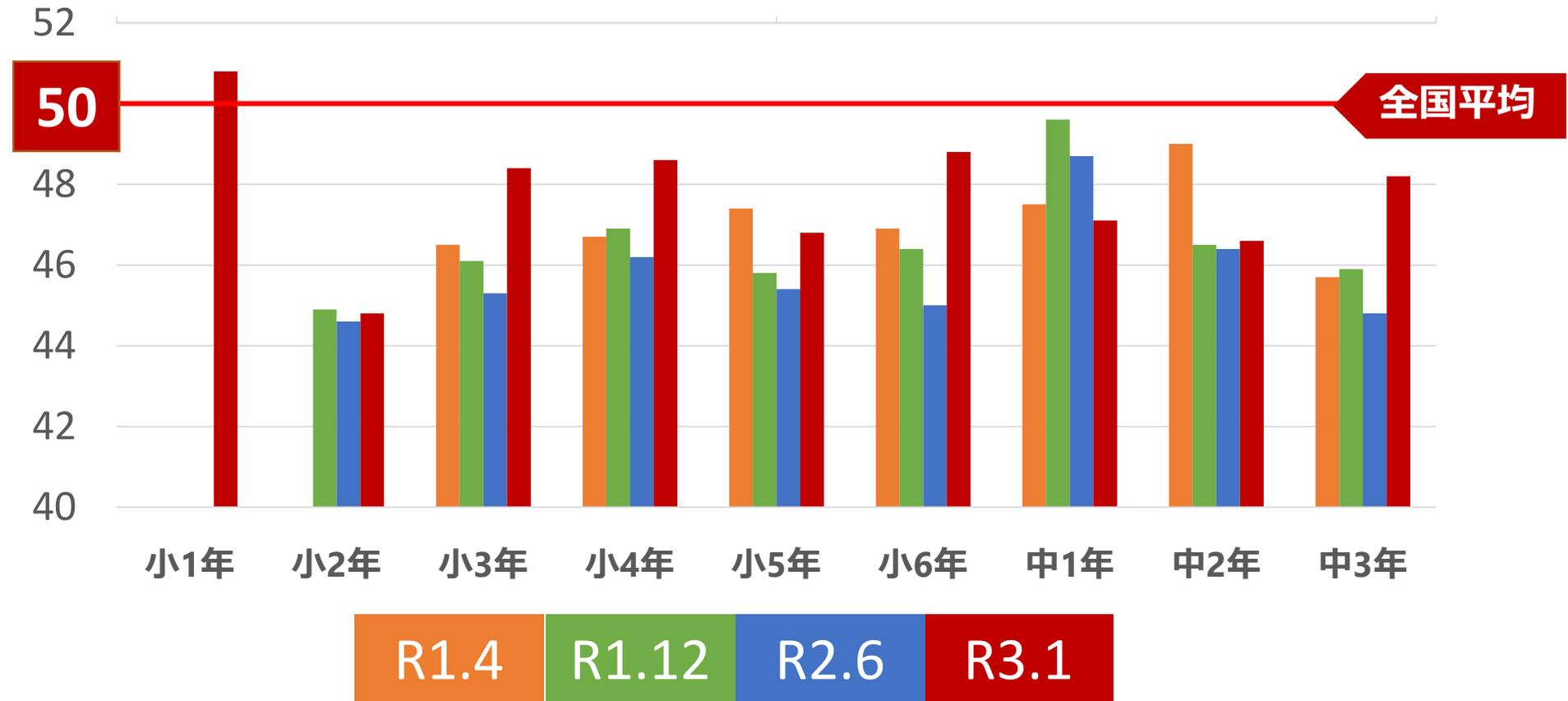
全国学力
・学習状況調査

標準学力調査

ひらがな・すうじ
音読調査

学級満足度調査
(Q-U調査)

同一集団の経年比較（標準スコア：全国平均50）



2 学力向上PDCAサイクル

調査

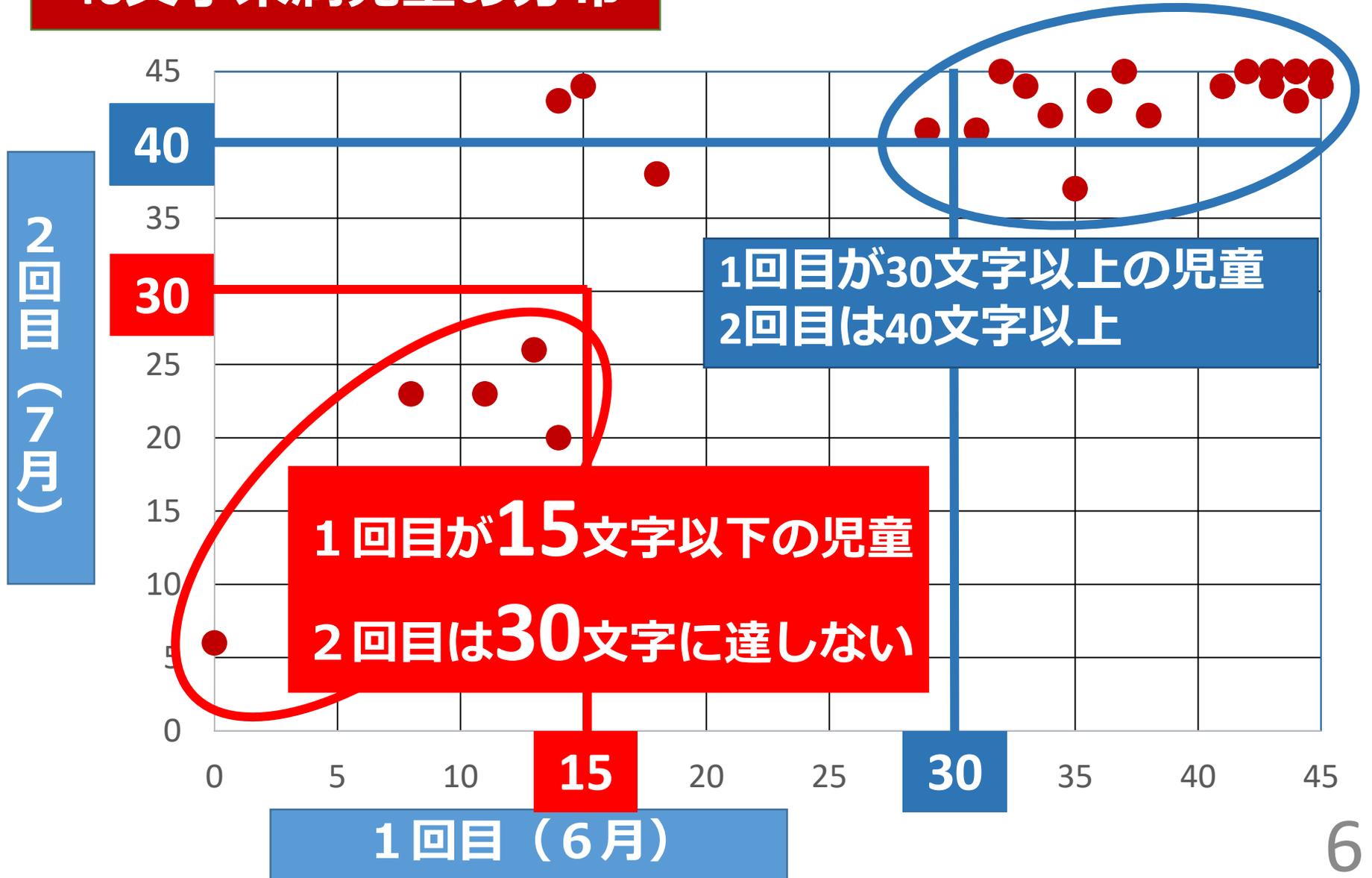
全国学力
・学習状況調査

標準学力調査

ひらがな・すうじ
音読調査

学級満足度調査
(Q-U調査)

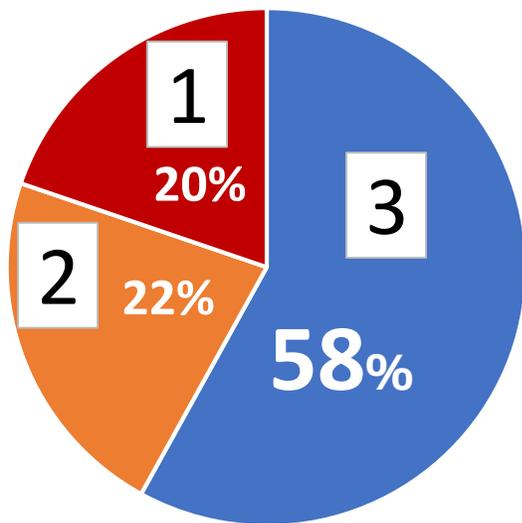
46文字未満児童の分布



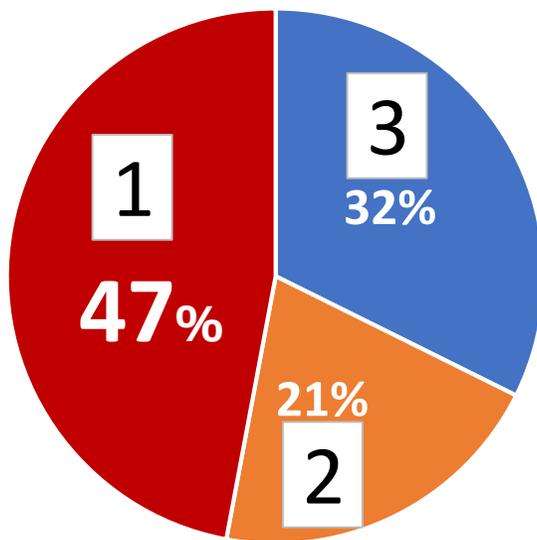
ひらがな音読調査

ひらがな音読調査（2回目）と 標準学力調査（算数）

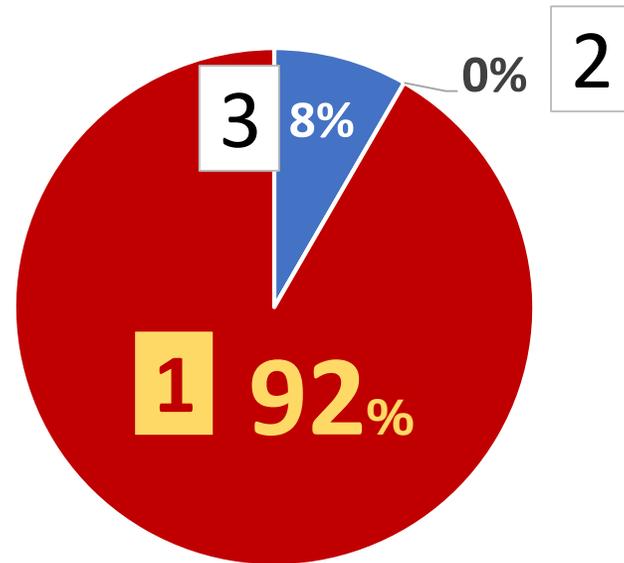
① 46文字全て読める児童



② 46文字未満の児童



③ 43文字以下の児童



46文字全て読める児童

評定	3	2	1
人数	188	72	64
比率	58%	22%	20%

読める文字が46文字未満

評定	3	2	1
人数	11	7	16
比率	32%	21%	47%

読める文字が43文字以下

評定	3	2	1
人数	1	0	11
比率	8%	0%	92%

2 学力向上PDCAサイクル

1回目の調査結果（4/23現在）

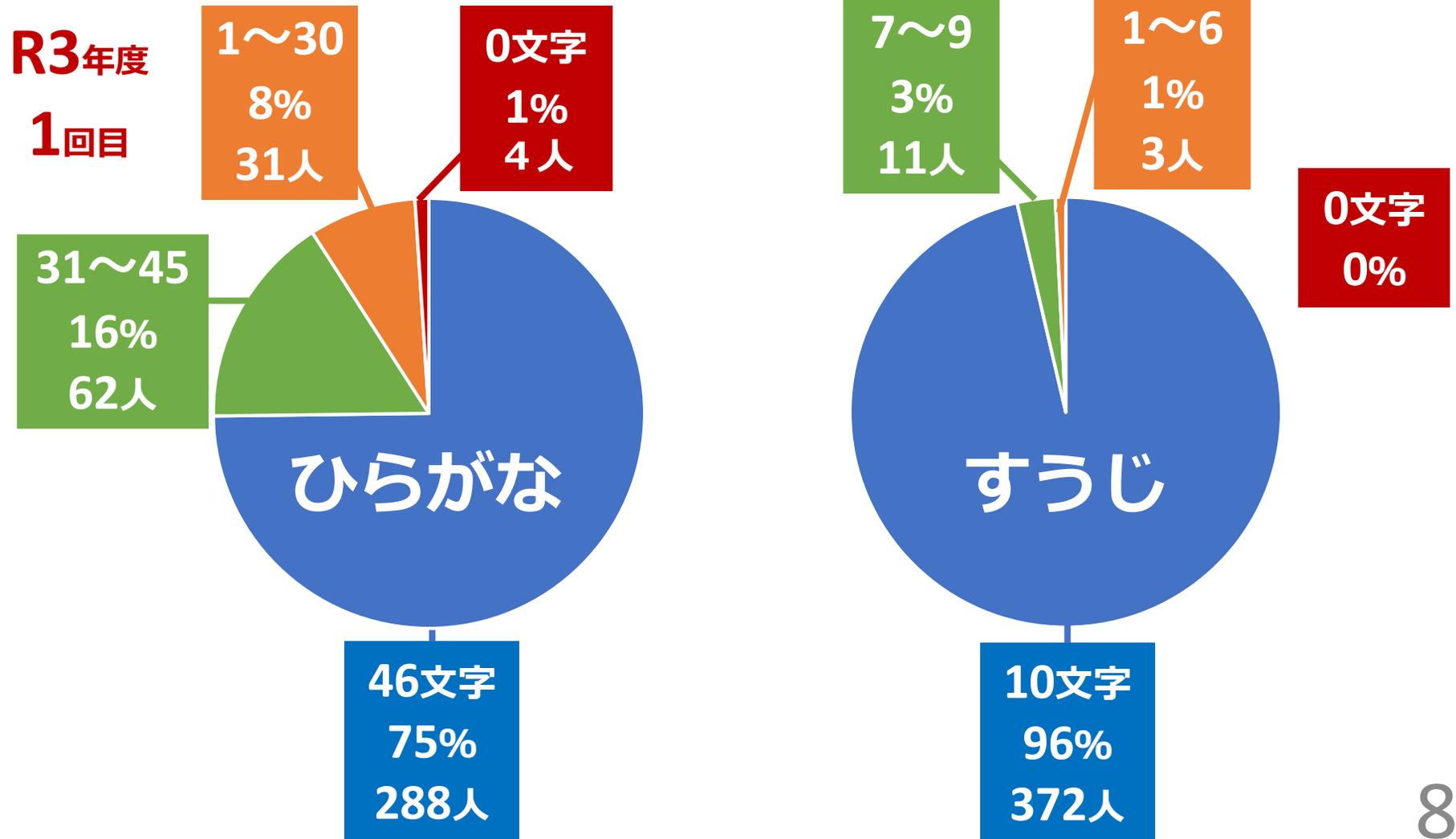
調査

全国学力
・学習状況調査

標準学力調査

ひらがな・すうじ
音読調査

学級満足度調査
(Q-U調査)



ひらがな・すうじ・できるかな？

ワ wa わ わに	ラ ra ら らっぱ	ヤ ya や やかん	マ ma ま まぐろ	ハ ha は はさみ	ナ na な なす	タ ta た たぬき	サ sa さ さる	カ ka か かまぼこ	ア a あ あり
	リ ri り りんご						シ shi (si) し しんごう	キ ki き きりん	イ i い いぬ
ヲ o を ほんをよむ	ル ru る るすばん	ユ yu ゆ ゆきだ					ス su す すいか	ク ku く くり	ウ u う うし
	レ re れ れもん						セ se せ せみ	ケ ke け けしごむ	エ e え えんぴつ
ン n ん ペンギン	ロ ro ろ ろうそく	ヨ yo よ よつと	モ mo も もも	ホ ho ほ ほし	ノ no の のこぎり	ト to と とけい	ソ so そ そば	コ ko こ こま	オ o お おに

新入学児童の保護者へ
R1年度から
就学時健診にて配布

3歳児検診での
配布を検討中

1 いち
ひとつ


2 に
ふたつ


3 さん
みつ


はち
やっつ


9 く・きゅう
このつ


10 じゅう
どう


☆☆☆
しずかに
おはなしを
きく。

☆☆☆
ひらがなを
ぜんぶ
よむ。

☆☆☆
1から
100まで
かぞえる。

☆☆☆
ひらがなで
じふんや
なまえをかく。

☆☆☆
じゅんばんや
きまりを
まもってあそぶ。

できるかな？
できるようになったら★に
いろをぬろう

☆☆☆
ものをかりるときは
「かしてね」と
いう。

☆☆☆
ともだちと
けんかをしても
なかなおりする。

☆☆☆
ともだちが
いやがることは
しない。

☆☆☆
いやなことがあっても
ものをなげたり
たたいたりしない。

☆☆☆
あふないところに
ちかよらない。
あふないことを
しない。

☆☆☆
ともだちと
なかよく
あそぶ。

☆☆☆
たのまれた
しごとは
さいごまで
がんばる。

☆☆☆
はしをただしく
つかって
ごはんをたべる。

☆☆☆
ひとりで
おしっこ・うんこ
ができる。

☆☆☆
ようふくを
じふんできて
ぬいだものを
かたづける。

☆☆☆
くつの
みぎ・ひだりを
まちがえずにはく。

☆☆☆
はやね
はやおきて
ごはんをちゃんと
たべる。

☆☆☆
からだをいっばい
つかって
あそぶ。

☆☆☆
なまえを
よばれたら「はい」と
へんじをする。

☆☆☆
まちがったときは
「ごめんなさい」と
あやまる。

☆☆☆
しんせつにして
もらったとき
「ありがとう」という。

☆☆☆
「おはよう」
「こんにちは」
「さようなら」と
あいさつをする。

2 学力向上PDCAサイクル

成果指標：全国値を上回る学級の割合 **80%**

調査

全国学力
・学習状況調査

標準学力調査

ひらがな・すうじ
音読調査

学級満足度調査
(Q-U調査)

R2年度		7月	11月	2月	
小学校	満足度	82%	89%	91%	72/79学級
	要支援	49人	43人	45人	▼4人
中学校	満足度	97%	95%	95%	38/40学級
	要支援	45人	41人	37人	▼8人
市全体	満足度	86%	91%	92%	110/119学級
	要支援	94人	84人	82人	▼12人

2 学力向上PDCAサイクル

調査

全国学力
・学習状況調査

標準学力調査

ひらがな・すうじ
音読調査

学級満足度調査
(Q-U調査)

不登校出現率

	H30	R1	R2
市・小学校	0.33%	0.43%	0.73%
全国	0.7%	0.8%	
市・中学校	3.86%	2.40%	2.91%
全国	3.6%	3.9%	

全国値を下回る

2 学力向上PDCAサイクル

授業改善

「学びの共同体」
による授業づくり

ユニバーサルデザイン
による授業づくり

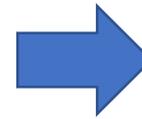
授業力向上
研修会

学びスタンダード
重点項目の設定

「ペアやグループによる協同的な学び」
を授業に取り入れる

一斉授業

教師からの
一方向の
説明や講義



協同的学び

「聴く」
「つなぐ」
「もどす」

一斉授業から 協同的学びへ

2 学力向上PDCAサイクル

「共有の課題」と「ジャンプの課題」 で授業をデザインする

授業改善

「学びの共同体」
による授業づくり

ユニバーサルデザイン
による授業づくり

授業力向上
研修会

学びスタンダード
重点項目の設定

共有の課題

ジャンプの課題

教科書レベル

可能な限り
高いレベルの
課題

2つの課題で授業をデザイン

授業改善

「学びの共同体」
による授業づくり

ユニバーサルデザイン
による授業づくり

授業力向上
研修会

学びスタンダード
重点項目の設定

UDの環境整備

1 物的な環境整備

- ・ 視覚情報
- ・ 聴覚情報
- ・ 教室空間

2 人的な環境整備

- ・ 認め合う人間関係
- ・ 言語環境

授業改善

「学びの共同体」
による授業づくり

ユニバーサルデザイン
による授業づくり

授業力向上
研修会

学びスタンダード
重点項目の設定

UDの授業づくりの視点

構造化	Structuring	授業全体の 見通し を提示
共有化	Sharing	ペア・グループ での 学び合い
焦点化	Focusing	授業を シンプル に
視覚化	Visualization	見える化 ICT機器活用

2 学力向上PDCAサイクル

市教委訪問による授業研究会の実施

授業改善

「学びの共同体」
による授業づくり

ユニバーサルデザイン
による授業づくり

授業力向上
研修会

学びスタンダード
重点項目の設定

	パイロットスクール	一 小	二 小	三 小	月 小	杉 小	玉 小	浦 戸	一 中	二 中	三 中	玉 中	市 全 体
	計												
公開研究会 (外部講師)	17	3	1	3	1	1	1	1	1	1	3	1	
校内研究会 (市教委)	16		2		2	2	2	2	2	2		2	
全体研修会 (外部講師)	2												2
研修会・計	35	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2

2 学力向上PDCAサイクル

進捗把握

フィードバック

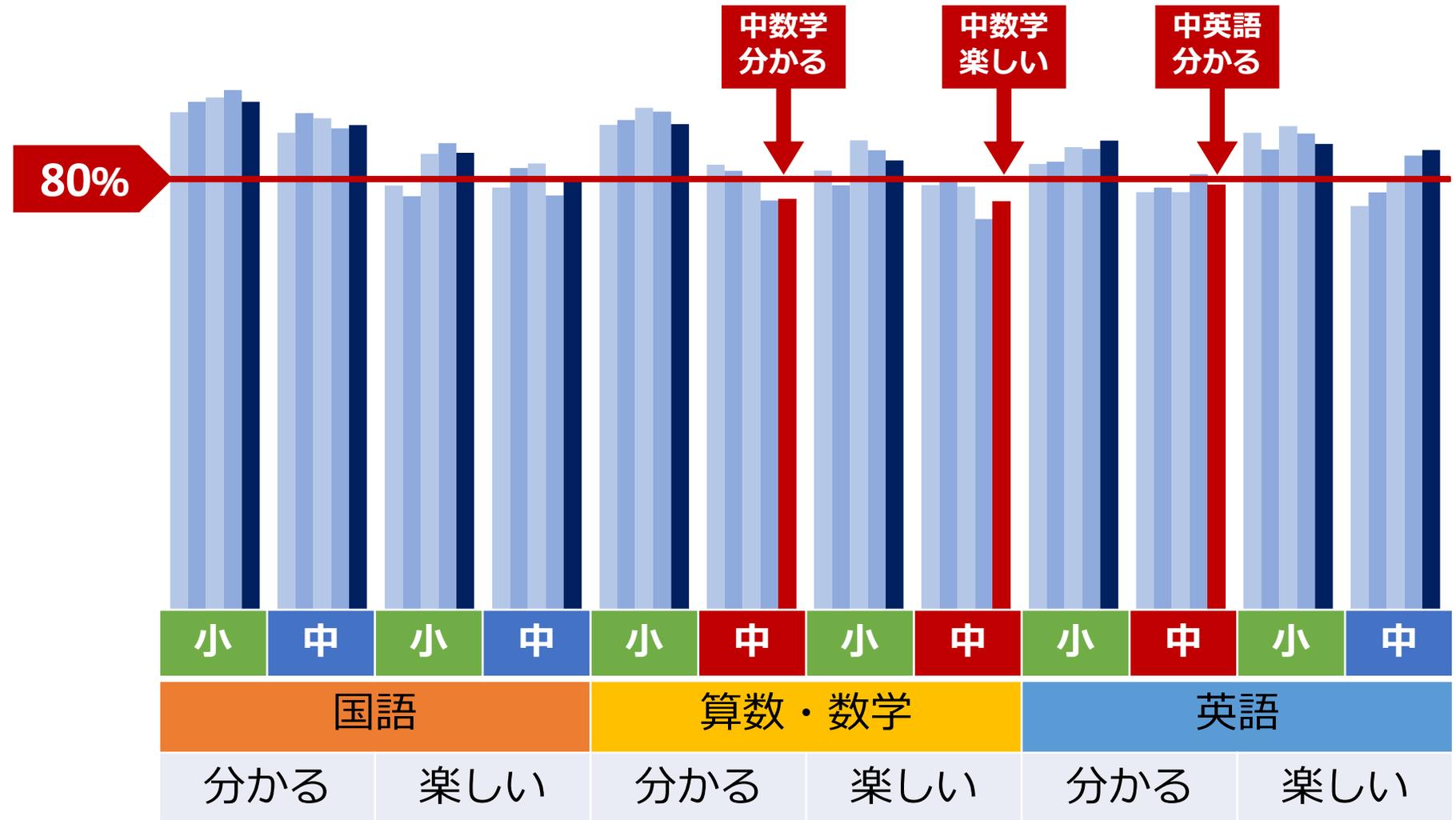
授業づくり
進捗状況調査

授業改善
意識調査

学級満足度調査
(Q-U調査)

小中一貫教育
アンケート

授業は分かりますか・楽しいですか



2 学力向上PDCAサイクル

参加・協力・有用感・発表・肯定感

進捗把握

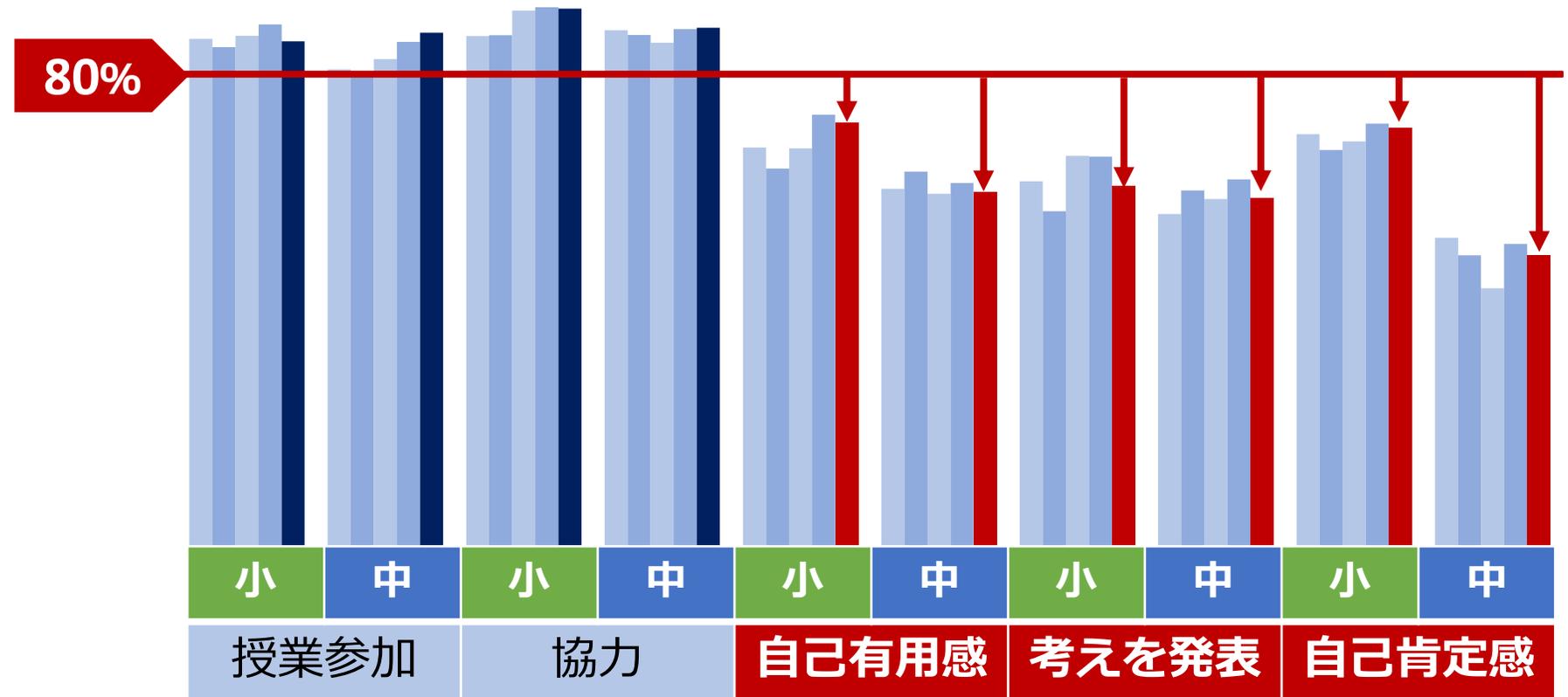
フィードバック

授業づくり
進捗状況調査

授業改善
意識調査

学級満足度調査
(Q-U調査)

小中一貫教育
アンケート



2 学力向上PDCAサイクル

進捗把握

フィードバック

授業づくり
進捗状況調査

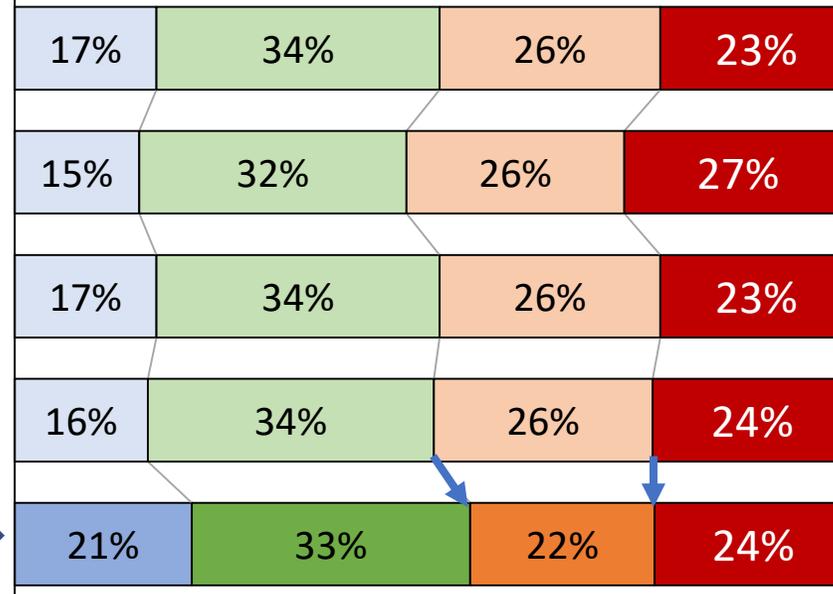
授業改善
意識調査

学級満足度調査
(Q-U調査)

小中一貫教育
アンケート

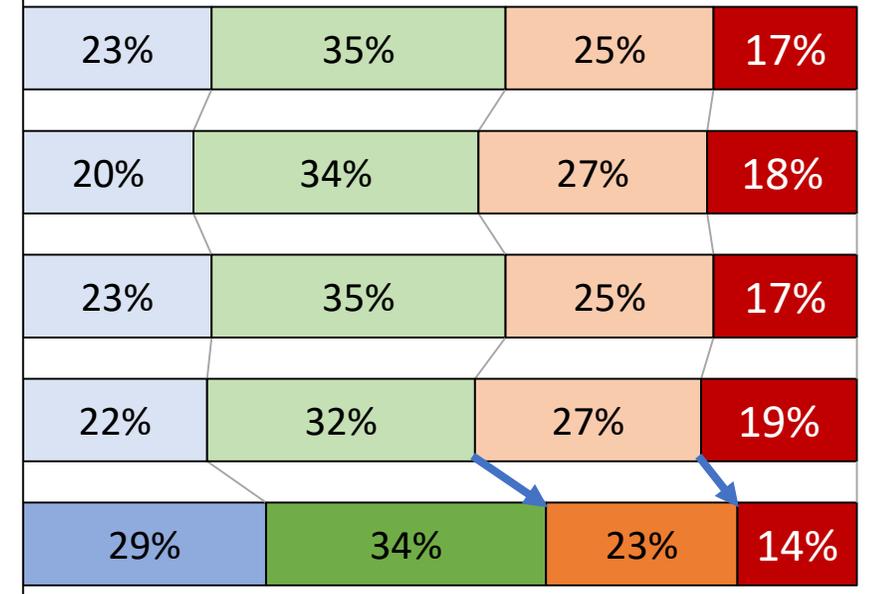
テレビやビデオ・DVDなどの視聴時間

小学校



微減

中学校



減少

1時間より少ない

1時間以上
2時間より少ない

2時間以上
3時間より少ない

3時間以上

R2

2 学力向上PDCAサイクル

進捗把握

フィードバック

授業づくり
進捗状況調査

授業改善
意識調査

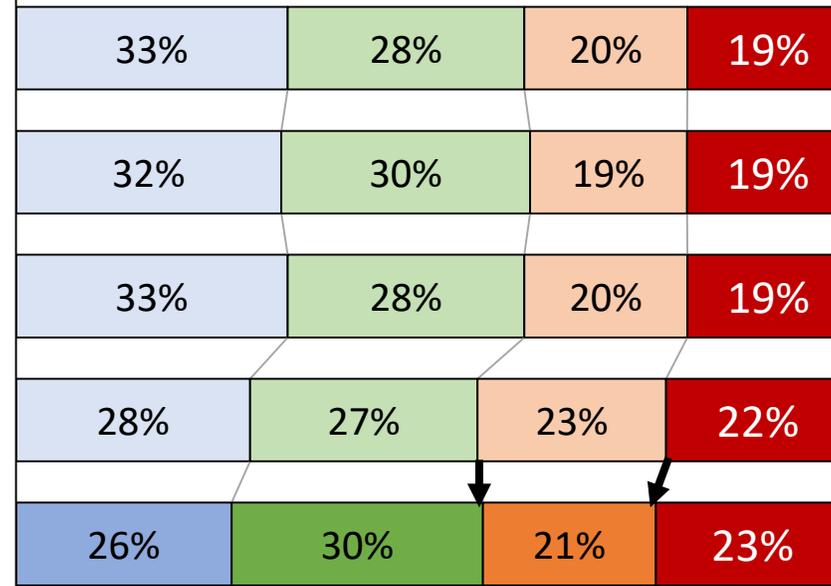
学級満足度調査
(Q-U調査)

小中一貫教育
アンケート

R2

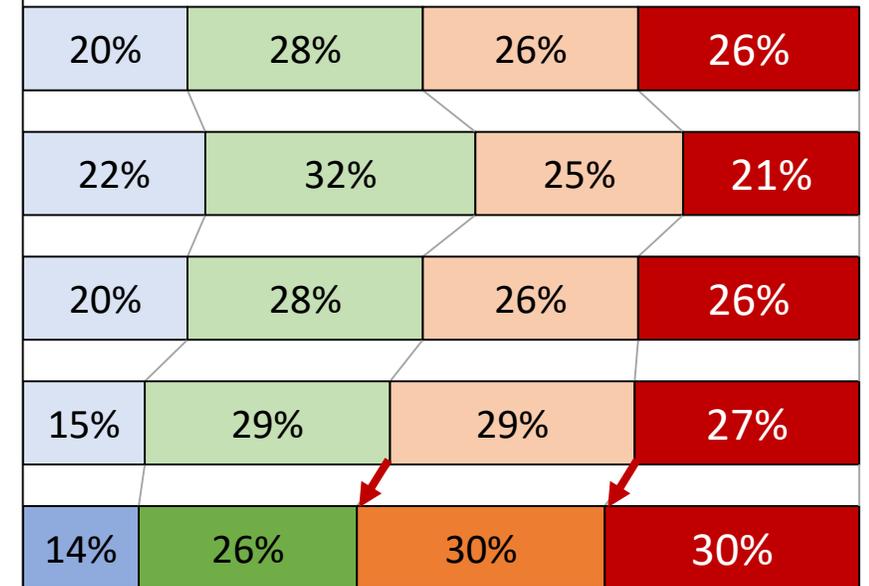
ゲーム・スマホの時間

小学校



横ばい

中学校



増加

1時間より少ない

1時間以上
2時間より少ない

2時間以上
3時間より少ない

3時間以上

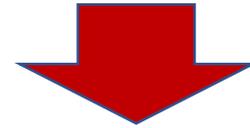
カリキュラム
マネジメント

つまずき
解消月間

学年別
カリキュラム一覧

カリキュラムの工夫

★算数・数学の教科書
2月までに指導完了



★3月はつまずき解消月間

R3年度
の重点

★効果が上がる内容と
システムを検討する

4 マネジメント進行管理上の課題（重点）

- **ウィズ・コロナ時代の
しおがま「学びの共同体」による授業改善の推進**
 - ★ 「探究」と「協同」の学びの大切さを再認識し
授業改善に取り組む
- **つまずき解消月間の取組の充実**
 - ★ 効果が上がる内容とシステムを検討する
- **ICTの効果的活用と
「主体的・対話的で深い学び」の実現**
 - ★ 「思考と表現の道具」
「探究と協同の道具」として活用する